

新型コロナワクチン接種における 薬局薬剤師の活動状況

調査報告書

医療制度検討委員会
2021年7月

- 目的：現時点での新型コロナワクチン接種における薬局薬剤師の活動状況を把握するため
- 対象：ワクチン接種の協力要請の有無に関わらず、1 薬局 1 回答。
※薬局勤務以外（企業本部所属等）の薬剤師も対象
- 方法：Webフォームへ回答 想定回答時間5分
- 回答期間：2021年6月25日（金）～7月6日（火）
- 実施主体：NPhA医療制度検討委員会

設問

問1.回答時点で、ワクチン接種の協力要請に対応していますか？

☐ 協力した→Q2へ ☐ 協力予定→Q2へ ☐ 対応を検討中→Q6へ ☐ 対応できなかった→Q6へ ☐ 協力要請が届いていない→Q6へ

問2-1.回答時点で、何人、協力要請に対応しましたか？（決まっている予定も含めて回答下さい）

※例：「1日薬剤師2名、8時間を5日間」の協力要請に、薬剤師3名で交代で対応した場合に「3」人と回答。

対応した薬剤師数：〇人

問2-2.回答時点で、延べ何日、協力要請に対応しましたか？（決まっている予定も含めて回答下さい）

1日数時間の依頼の場合でも1日とカウントしてください。※例：「1日薬剤師2名、8時間を5日間」の協力要請に、対応した場合に、延べ「10」日と回答。

対応した延べ日数：〇〇日

問3.どのような接種会場への協力依頼でしたか？ ※複数回答可

☐ 市区町村の集団接種会場 ☐ 医療機関での個別接種 ☐ 国または都道府県が開設する集団接種会場
☐ 企業・団体による職域接種会場 ☐ その他（フリーコメント）

問4.薬局薬剤師が行った業務について教えてください。 ※複数回答可

☐ 薬液希釈・充填業務 ☐ 予診サポート（問診、予診票の確認等） ☐ 接種後の経過観察
☐ 相談応需・情報提供（ワクチン、副作用等） ☐ 受付業務（予約確認、検温、誘導等） ☐ その他

問5.その他を選択した方へ、その他、薬局薬剤師が行った業務をご紹介します。 ※任意回答

フリーコメント

問6.今後、ワクチン接種の協力要請が届いた場合、対応しますか？

☐ 必ず対応する ☐ 可能な限り対応する ☐ そのときの状況による ☐ 人員等の薬局運営上の理由により対応できない ☐ 対応しない

問7.協力要請への対応において、特別に、苦労した、困った事例等があればご紹介します。

フリーコメント

調査結果 – サマリー –

コロナ禍の薬局経営、運営が厳しい状況の中、全国薬局にて、多くの対応実績報告が上がっている。主な対応業務としては薬液希釈・充填があげられるが、その他、薬局薬剤師の知識、経験を活かした様々な事例があげられた。また、今後の協力姿勢については、半数以上から前向きな協力姿勢が示された。

問1～問2-2

回答数4,992 ※薬局以外の回答は2%

全数のうち **協力要請あり3,432 (68.8%)** 協力要請がない1,560 (31.2%)

協力要請ありのうち **協力した・協力予定1,569 (45.7%)** 対応を検討中577 (16.8%) 対応できなかった1,286 (37.5%)

協力した・協力予定のうち **対応した薬剤師数3,044人、延べ日数8,467日**

問3. 接種会場について

- ・ 市区町村 1,373 (87.5%)
- ・ 国または都道府県 130 (8.3%)
- ・ 医療機関の個別接種 120 (7.6%)
- ・ 企業・団体の職域接種 72 (4.6%)
- ・ その他 34 (2.2%)

問4. 薬局薬剤師が行った業務

- ・ 薬液希釈・充填 1,320 (84.1%)
- ・ 予診サポート 313 (19.9%)
- ・ 相談応需・情報提供 217 (13.8%)
- ・ 接種後の経過観察 108 (6.9%)
- ・ 受付 77 (4.9%)
- ・ その他 94 (6.0%)

問5. その他薬局薬剤師が行った業務

- ・ ワクチンの希釈・充填後の監査、払出し
- ・ 服用薬確認及び解熱鎮痛剤の服薬指導
- ・ アナフィラキシーへの対応の体制整備
- ・ 薬局にてワクチン接種に関する相談応需
- ・ 高齢者の予約サポート
- ・ ワクチンの配送、シリンジ等の分配業務
- ・ ワクチンの温度管理、在庫管理

問6. 今後の協力姿勢

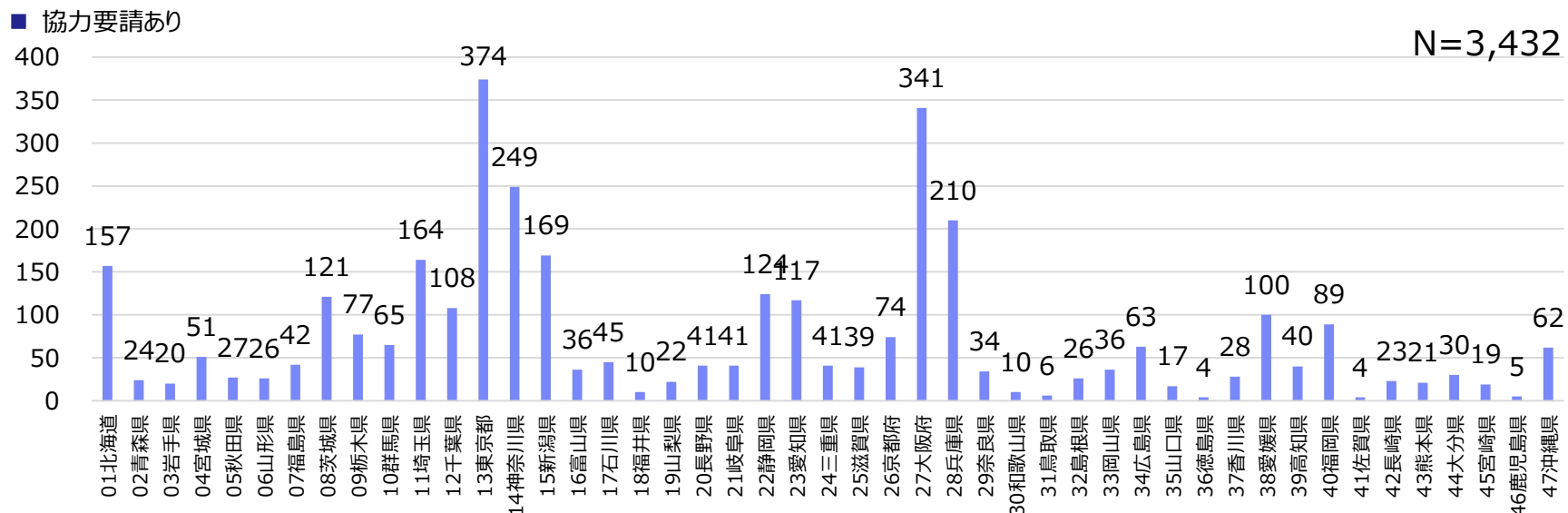
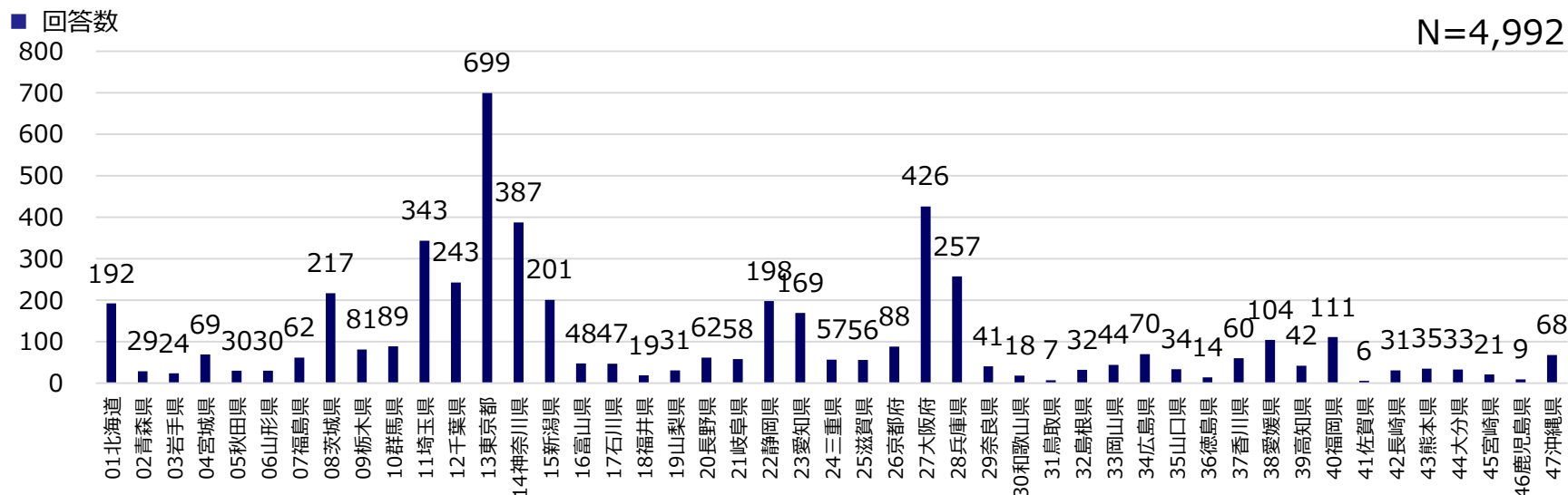
- ・ **必ず対応する 326 (6.5%)**
- ・ **可能な限り対応する 2,338 (46.8%)**
- ・ そのときの状況による 1,777 (35.6%)
- ・ 人員等の薬局運営上の理由により対応できない 490 (9.8%)
- ・ 対応しない 61 (1.2%)

問7. 苦勞した、困った事例 (568回答)

- ・ 薬局運営との兼務、人員、シフト調整
- ・ ワクチン接種に関する研修機会がなかった
- ・ 地域活動として認めてもらえない

回答数

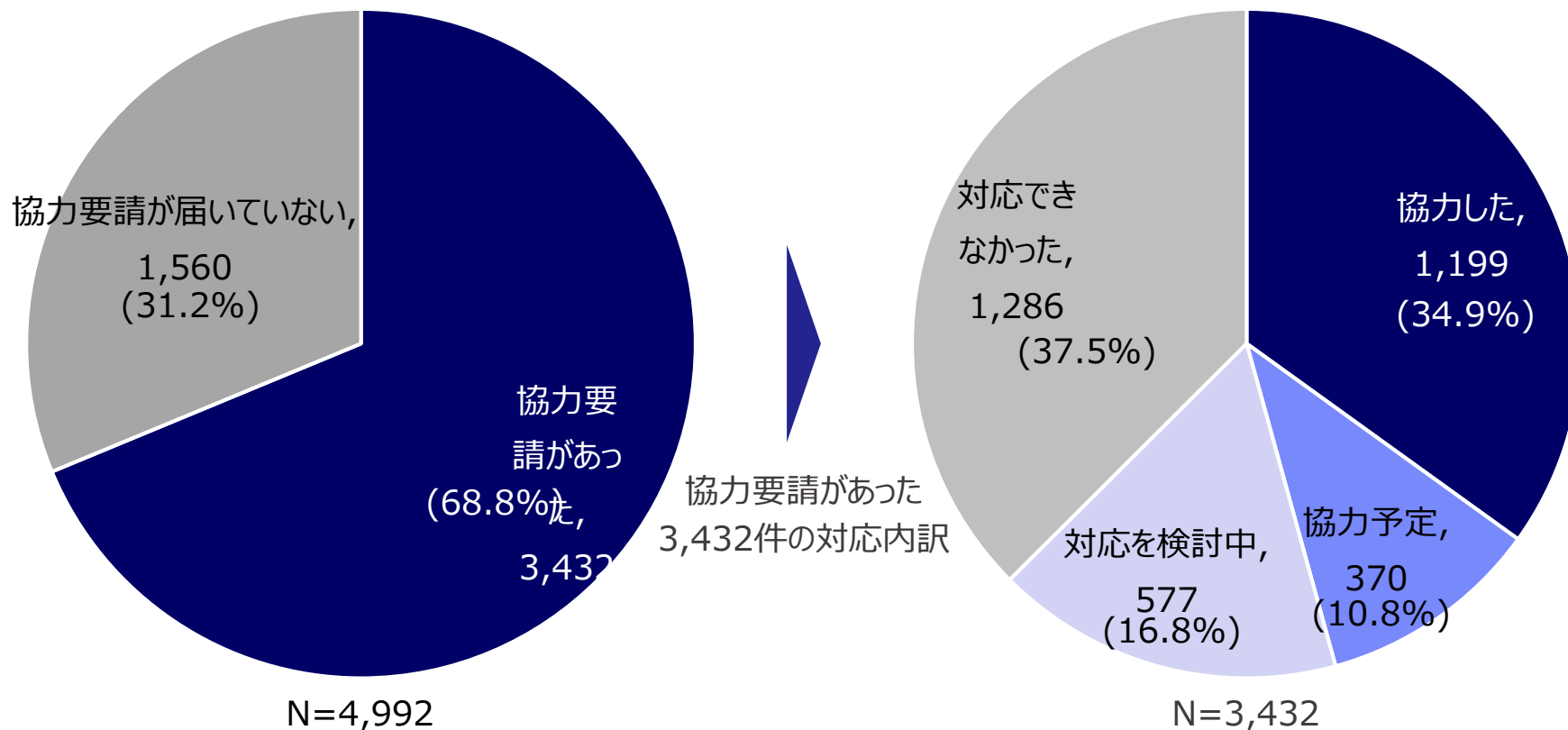
回答数4,992のうち、協力要請があったのは、3,432（68.8%）。全国で協力要請の回答が上がっている。



問 1 ワクチン接種の協力要請への対応

協力要請があったのは、3,432のうち、協力した1,199（34.9%）、協力予定370（10.8%）、対応を検討中577（16.8%）、対応できなかった1,286（37.5%）

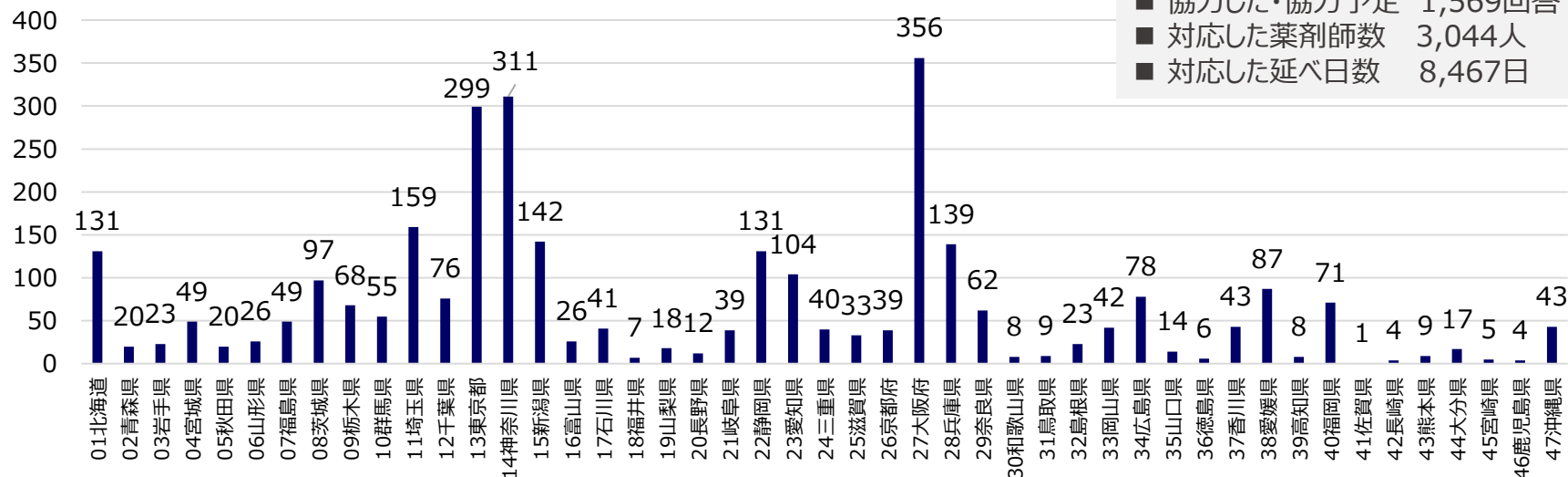
■ 回答時点で、ワクチン接種の協力要請に対応していますか？



問 2 対応した薬剤師数・延べ日数

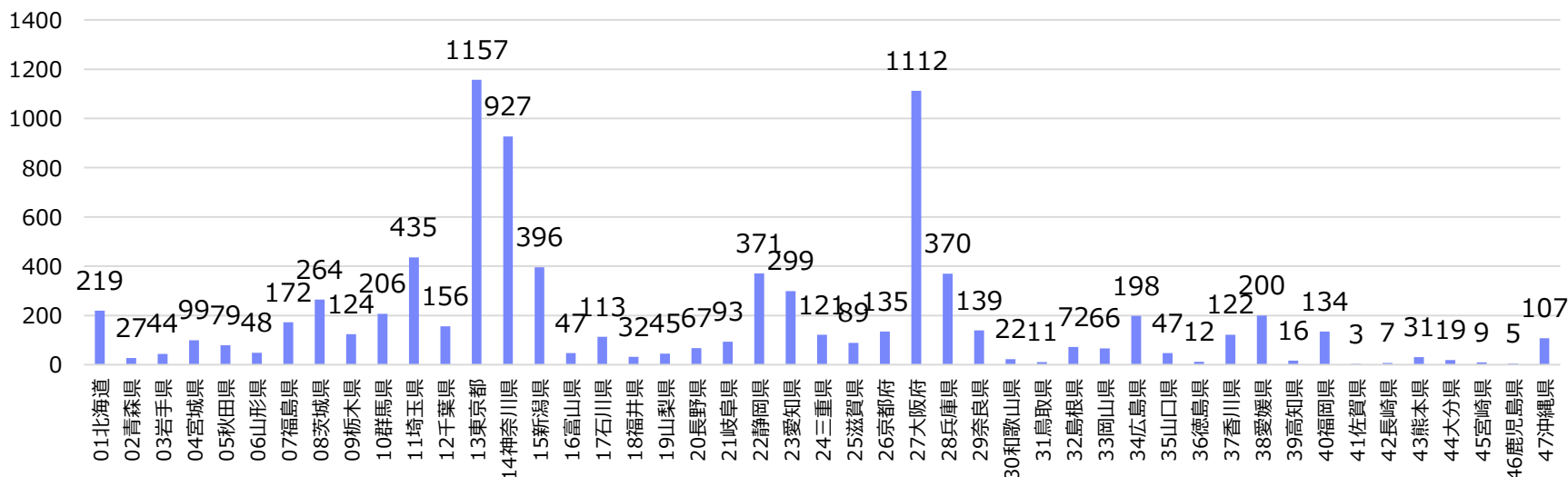
協力した、協力予定と回答した1,569件において、対応した薬剤師数は3,044人、対応した延べ日数は8,467日。
全国にて、実績報告が上がっている。

■ 対応した薬剤師数（対応予定も含む）



■ 協力した・協力予定 1,569回答
■ 対応した薬剤師数 3,044人
■ 対応した延べ日数 8,467日

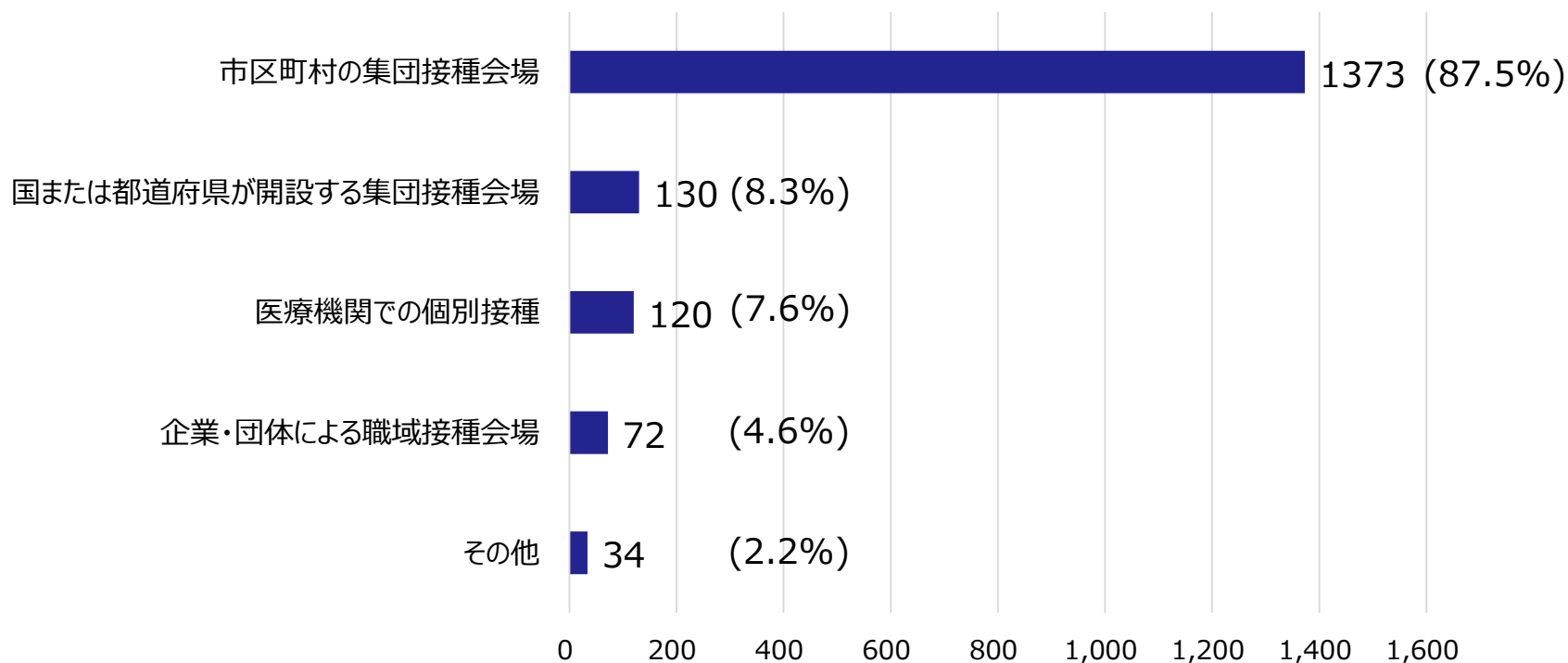
■ 対応した延べ日数（対応予定も含む）



問 3 接種会場

■ どのような接種会場への協力依頼でしたか？ ※複数回答可

N=1,569

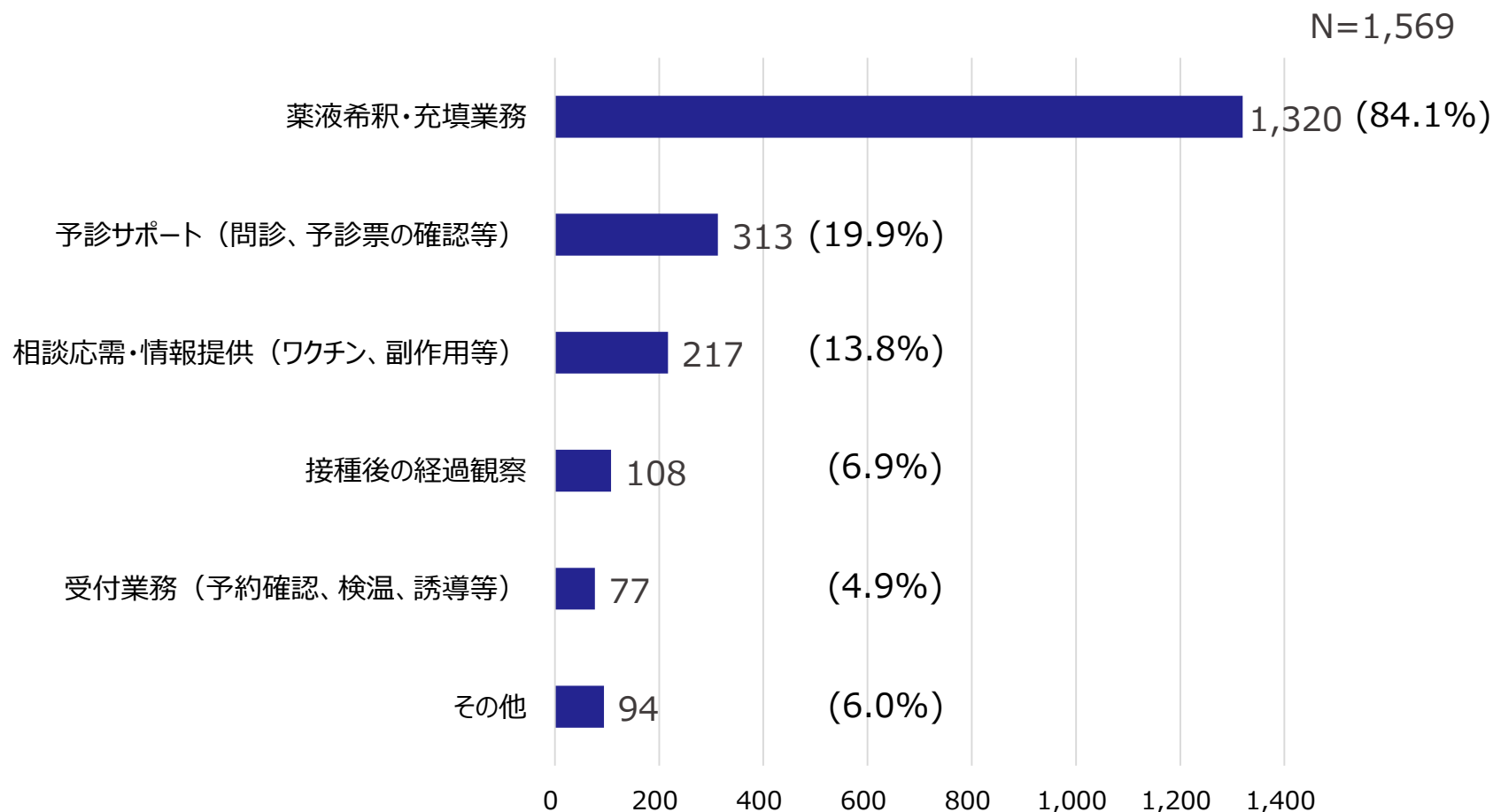


■ その他

医療従事者への集団接種会場、高齢者施設、介護施設、特別養護老人ホームでの集団接種会場、市の保健センター

問 4 薬局薬剤師が行った業務

■ 薬局薬剤師が行った業務について教えてください。 ※複数回答可



問 5 その他、薬局薬剤師が行った業務

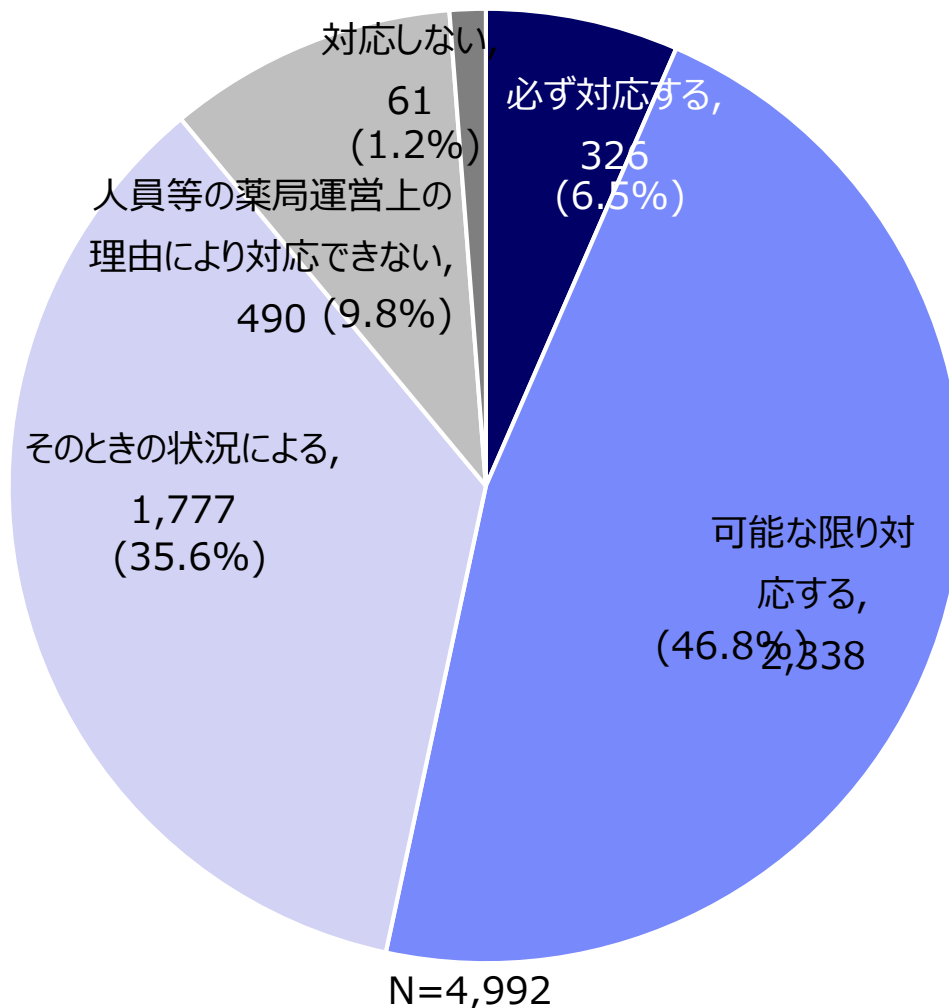
■ 問 4 で「その他」を選択した方へ、その他、薬局薬剤師が担当した業務をご紹介します。 N=94

- ワクチンの希釈・充填後の監査、払出し
- モデルナワクチンの管理と、看護師分注のダブルチェック
- 医師による接種の隣でサポート
- 服用薬確認及びカロナール錠の服薬指導
- アセトアミノフェン錠の服薬指導、併用薬（β遮断薬）の確認
- お薬手帳に活用した医師との連携
- ワクチン接種の副反応に対するカロナールの服薬指導
- 地域医師会からの要請で副反応相談応需及びアセトアミノフェン製剤の零売
- 薬剤師会での混注講義、アナフィラキシー対応法などの説明
- アナフィラキシー既往のある方へ、PEGに対するアナフィラキシーであるかの確認
- 薬局にてワクチン接種に関する相談応需
- 高齢者の予約サポート
- 保健センターから区内診療所へのワクチンバイアル小分け作業
- ワクチンの運搬、配送
- ワクチン・シリンジ等の分配業務
- ワクチンの管理（冷凍庫→冷蔵庫→室温）
- ワクチンの管理（保管温度、解凍時間、使用数、在庫数）、充填業務のダブルチェック
- 会場までの道のり説明、交通手段の手配
- 感染性ゴミの廃棄管理

問 6 今後のワクチン接種の協力要請への対応

半数以上から前向きな協力姿勢が示された。一方で、約1割が人員等の薬局運営上の理由により対応できないと回答された。

■ 今後、ワクチン接種の協力要請が届いた場合、対応しますか？



問 7 苦勞した、困った事例

■ 協力要請への対応において、特別に、苦勞した、困った事例等があればご紹介ください。 N=568

- ・人手がたりない。・店舗運営だけで人員がギリギリで対応が難しい。・参加したいが一人薬剤師の薬局のため参加できなかった。・シフト調整が大変・平日の要請だったためシフト調整に苦勞した。・拘束時間が8時間以上と長い。・通常業務との兼務。・自薬局の来局患者さんの来局予定との調整・急な日程変更への対応。・国からのワクチン供給が滞って日程変更。・日程がタイト。
- ・薬剤師会非加入で協力要請がこない。・薬剤師会に加入していないと参加できなかった。・接種を行う病院側より日頃よりやり取りがある医療従事者のみに限定されていた。・参加登録をしているが協力要請は来ていない。
- ・ワクチン接種に関する研修の参加機会がなかった。・ワクチン混合調整の研修には定員オーバーだと断られた。・薬液充填の研修会に参加する必要があった。・二人一組で手技研修を受けていない人と組みになると教えながらやるなど負担が大きいことがあった。
- ・シリンジの大きさやメーカーによって気泡が入りやすかったり引きにくかったりその都度コツがあるのでなれるまで苦慮する。・針やシリンジが毎回異なり分注操作がしづらいものがあった。・事前に渡されたマニュアルから変更されていることがあり知らされていなかったこと。・役割分担が日によって変わる。・接種会場の薬剤師の人員配置が明らかに不足していた。・環境整備、事前アナウンス、業務手順アナウンスが不十分。・ビニール製のガウンが暑く、汗だくになった。・お茶を飲む時間もないほど忙しかった。・看護師からいろいろと聞かれることが多かった。
- ・報酬が個人払いなのか、会社もしくは薬局に支払われるのか対応が異なる。
- ・地域活動として認めてもらえない（福島、静岡、愛知、沖縄所在の薬局からのコメント）